

第6回 北上川水源地域セミナーの開催について

困った鳥と守るべき貝ーカワウとカワシンジュガイー

北上川水源地域交流会では、水源地域の活性化に向けた活動の一環として、北上川やダム水源地域に関連するテーマを学ぶセミナーを開催しています。

第6回となる今回は「困った鳥と守るべき貝ーカワウとカワシンジュガイー」と題して、北上川に生息する生き物より、絶滅の危機を脱して鳥害をもたらすまでになったカワウと、今まさに姿を消しつつあるカワシンジュガイの対照的な2種類について、県立博物館よりお話しいただきます。

開催日時： 令和2年12月20日(日) 13:30~15:00

開催場所： 岩手県立博物館 講堂 (岩手県盛岡市上田松屋敷34番地)

演 題： 困った鳥と守るべき貝ーカワウとカワシンジュガイー

講 師： 高橋 雅雄 岩手県立博物館専門学芸調査員
渡辺 修二 岩手県立博物館専門学芸調査員

主 催： 北上川水源地域交流会
(構成団体：四十四田ダム水源地域ビジョン推進会議、御所ダムビジョンネットワークの会、湯田ダムビジョン推進協議会、田瀬ダム水源地域ビジョン推進協議会、胆沢ダム水源地域活性化協議会、北上川ダム統合管理事務所)

共 催： 岩手県立博物館

後 援： 北上川「流域圏」フォーラム実行委員会

申込方法： 事前申し込み必要。先着30名まで。
下記まで電話又はE-mailでお名前、連絡先を教えてください。
一般社団法人いわて流域ネットワーク(担当 菊池)
TEL019-681-2622 E-mail:i_ryuiki@ybb.ne.jp

その他： 新型コロナウイルス感染予防対策を講じた上で開催します。
当日に取材を希望される方におかれましても、別紙の注意事項を参照の上、ご参加願います。

《発表記者會：岩手県政記者クラブ》

＜問い合わせ先＞

北上川水源地域交流会 事務局

一般社団法人 いわて流域ネットワーク 菊池 拓巳 きくち たくみ
電話：019-681-2622 FAX019-681-2517 携帯：090-5187-8343

国土交通省 東北地方整備局 北上川ダム統合管理事務所
〒020-0123 盛岡市下厨川字四十四田1番地

調査課長 おおすが たかひろ 大菅 貴広 電話019-643-7973(内線 351)

「第6回 北上川水源地域セミナー」

困った鳥と守るべき貝—カワウとカワシンジュガイ—



カワウ



カワシンジュガイ

水辺の生き物は人間社会と密接な関係を築き、長い年月を共存共生してきました。けれども、人間社会は急激に変化しており、水辺の生き物はその対応に苦慮し、多くが絶滅の危機を迎えています。本セミナーでは、その絶滅の危機を脱して鳥害をもたらすまでになったカワウと、今まさに姿を消しつつあるカワシンジュガイの対照的な2種類について、生態や岩手県内での生息状況、それらの保全管理における問題点をご紹介します

参加費 **【無 料】** どなたでも聴講できます。※館内見学する場合は入館料が発生します。

開催日 令和2年 **12月20日(日)** 13:30~15:00

※新型コロナウイルスの感染拡大状況等により、中止することがあります。

開催場所 **岩手県立博物館：講堂** (岩手県盛岡市上田字松屋敷 34 番地)

演題 **困った鳥と守るべき貝 —カワウとカワシンジュガイ—**

講師：高橋 雅雄 岩手県立博物館 専門学芸調査員
渡辺 修二 岩手県立博物館 専門学芸調査員

主催 北上川水源地域交流会
(構成団体：四十四田ダム水源地域ビジョン推進会議、御所ダムビジョンネットワークの会、湯田ダムビジョン推進協議会、田瀬ダム水源地域ビジョン推進協議会、胆沢ダム水源地域活性化協議会、北上川ダム統合管理事務所)

共催 岩手県立博物館
後援 北上川「流域圏」フォーラム実行委員会

申込方法 事前申し込み必要。先着 30 名まで。下記まで電話又は E-mail でお名前、連絡先を教えてください。

問い合わせ 一般社団法人いわて流域ネットワーク (担当 菊池)
TEL 019-681-2622 E-mail: i_ryuiki@ybb.ne.jp

※参加する皆さんへお願いと注意事項

- ・マスクを各自ご用意ください。マスクの着用、検温、手指の消毒にご協力をお願いします。
- ・当日に強いだるさ、高熱、せきの症状がある場合はご参加をご遠慮ください。
- ・感染症対策として受付時にお名前、ご連絡先のご記入をお願いします。
- ・参加後 2 週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合、いわて流域ネットワークまでご連絡いただくようお願いします。